

たびねすサマーフェスタについて

1. 事業目的

男女共同参画センター（たびねす）の認知度向上および気軽に男女共同参画のテーマに触れてもらうことを目的に、これまで当センターに来場するきっかけが少なかった子育て中の方々に親子でご来場していただけるよう小中学校の夏休み期間中（7月21日～8月24日）に開催した。
また、子どもの夏休みの自由研究や工作の宿題に対する保護者の負担軽減も目的としている。

2. 「いつでも手ぶらで工作教室」について

(1) 概要

シーグラスや段ボール、空き箱などの廃材を常備し、いつでも自由に工作ができるスペースを設置した。工作をとおり、子どもの自由な発想・想像力や独創性を伸ばす応援を目的として実施した。

(2) 実績 大人：266名 子ども：399名 計：665名
※子どもが工作している間に「女性相談」を利用する保護者もいた。
※お父さんと一緒に参加する親子も多数いた。

(3) 参加者の声

○自宅でこれだけの材料を用意するのはできない。宿題が1つ終わって嬉しい。
○自分の子どもが、こんな作品を作れるとは思っていなかった。
○自由に何でも作れる場所があって助かった。

3. 「葉脈標本を作ろう & 顕微鏡の世界をのぞいてみよう」について

8/11
AM 実施

(1) 概要

学校も学年も違う小学生が4人1組で葉脈標本を作る。より良い標本を作るために同じグループの仲間とペースを合わせながら、順番に道具を使用することで共同参画を体験してもらう。さらにグループで行うことで「男の子は理系が得意」「細かい作業は女の子が得意」などの性別による「決めつけ」「思い込み」の概念を見直すきっかけにしてもらう。

(2) 講師 中内 信孝 氏 大分市キャンプ協会（大分市男女共同参画推進団体）

(3) 実績 男の子14名 女の子10名

(4) 参加者の声

○葉っぱがこんなになっているのが、すごいなと思いました。
○葉っぱから緑色を採って透明にするのは難しかった。
○普段見られないものを顕微鏡で見れたので、とても嬉しかったです。

4. 「親子でお買い物ビンゴゲーム（子ども向けマネーセミナー）」について

8/11
PM 実施

(1) 概要

ビンゴゲームをとおり楽しく飽きずに金銭教育を行う。開始時に全員同額のお小遣いを与えられるが、ゲームを進行することでそれぞれの所持金額が異なっていく。それにより、他人に左右されることなく真剣に自分だけの考えで、お金の収支体験ができる。

(2) 講師 衛藤 千江美 氏 金融広報アドバイザー

(3) 実績 男の子17名 女の子7名

(4) 参加者の声

○楽しくお金の勉強ができて良かったです。
○収入と支出が子どもなりにわかるように工夫されていて、大変分かりやすかったです。
○子どもと一緒に楽しく学びました。

5. 当日の様子について

「いつでも手ぶらで工作教室」



「葉脈標本を作ろう」



「マネーセミナー」

